

元気の源 High Power Print

株式会社やまもと印刷工業 ニュースレター

vol.7 2017年3月号



商工会議所青年部 全国大会

地域のつよい見方 商工会議所さん。

焼津商工会議所さんと東京商工会議所目黒支部さんに、弊社は所属させて頂いております。

焼津商工会議所さんのほうでは青年部にも所属しており、2月24日から26日にかけて『日本商工会議所青年部第36回全国大会 北海道いわみざわ大会』に参加して参りました。

全国のメンバーが集うこの大会は毎年開催されますが、今まで参加したのは2回だけ。

ただ今回の大会においては

- ・今年50歳になってしまい、最後の大会であること
- ・この様な機会を与えられなければ、この先北海道に行く事が無いかもしない
- ・冬の北海道を思い切り堪能したい

等々重なり、実は早々にエントリーしました。



雪の振る日となりましたが全国各地から本当に大勢の青年部メンバーが集う中、会員総会・分科会・大懇親会と岩見沢さんらしい素晴らしい設営でおもてなし。

中でも一番感動したのは、大会会長がバスが着く度に乗り込んで一人一人に来場のお礼を伝えていたことです。トップの姿勢として素晴らしい感銘を受けました。



実はこの全国大会時に、個人的にどうしても果たしたい事がありました。

それは流氷を拵むこと。

旅行会社の日帰りツアーに一人申し込んだのですが、僕の様な一人で申し込んだ方も沢山いらっしゃいました（ちなみにバスは満席でした）。

行きの道中 ガイドさんからここ数日流氷が降りてこなかったことや前日は波が高くて出航出来なかつたこと等を伝えられて心配でしたが、何とドンピシャ 流氷に遭遇！※1

また現地の珍客？も歓迎。※2

心より感謝したと同時に、何事も信じてやってみることの大切さを再認識しました。

今回の全国大会を最後に、青年部の肩書きのつくものは全て終了です。

人生後半戦ですが、まだまだやりたいことは山ほどあります。これまで頂戴したご縁や刺激を糧にこれからも突っ走りますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひします。

※1



※2



その時の様子はこちらから

株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

- | | | | | | |
|---------|------------|---------|-----------|-----------|------------|
| ・企画 | ・クリアファイル | ・浮き出し加工 | ・フライヤー | ・レタッチ | ・うちわ |
| ・デザイン | ・トランプ | ・PP加工 | ・パッケージ | ・圧着はがき | ・パネル |
| ・印刷 | ・かるた | ・手提げ袋 | ・シール | ・マグネットシート | ・オリジナル扇子 |
| ・製本 | ・宛名印刷 | ・メモ帳 | ・ノベルティ | ・封筒 | ・ポケットティッシュ |
| ・断裁 | ・封入 | ・のぼり旗 | ・Tシャツプリント | ・映像制作 | ・コースター |
| ・名刺 | ・封緘 | ・マウスパッド | ・ラミネート | ・動画制作 | ・ジグソーパズル |
| ・パンフレット | ・アッセンブリ | ・カタログ | ・ステッカー | ・電子ブック | ・サインシート |
| ・自費出版 | ・カッティングシート | ・挨拶状 | ・伝票 | ・電子書籍 | ・サインボード加工 |
| ・包装紙 | ・パウチ | ・ポスター | ・写真撮影 | ・UV印刷 | ・CDジャケット |
| ・翻訳 | ・箔押し加工 | ・チラシ | ・写真加工 | ・ | ・ |

防災事業

- | | |
|-----------|------------|
| ・長期保存水 | ・プランケット |
| ・12年保存水 | ・ポンチョ |
| ・6年保存水 | ・毛布 |
| ・非常用トイレ | ・衛生用品 |
| ・携帯トイレ | ・レディースサポート |
| ・ノベルティトイレ | ・セット |
| ・防災非常食 | ・ |
| ・厳選非常食 | ・避難生活用品 |
| ・防災ズキン | ・ |
| ・防災クッショング | ・ |

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】

中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 お問い合わせ頂ければ、記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせて頂きます。

編集後記

編集後記：実はこれが最後の北海道になるかもしれないと思っていたのですが、行ってから考えが変わりました。この素晴らしい地を絶対にまた訪れようと！（笑）何でもやってみる習慣、50になってからではありますが大切さを実感しております。